

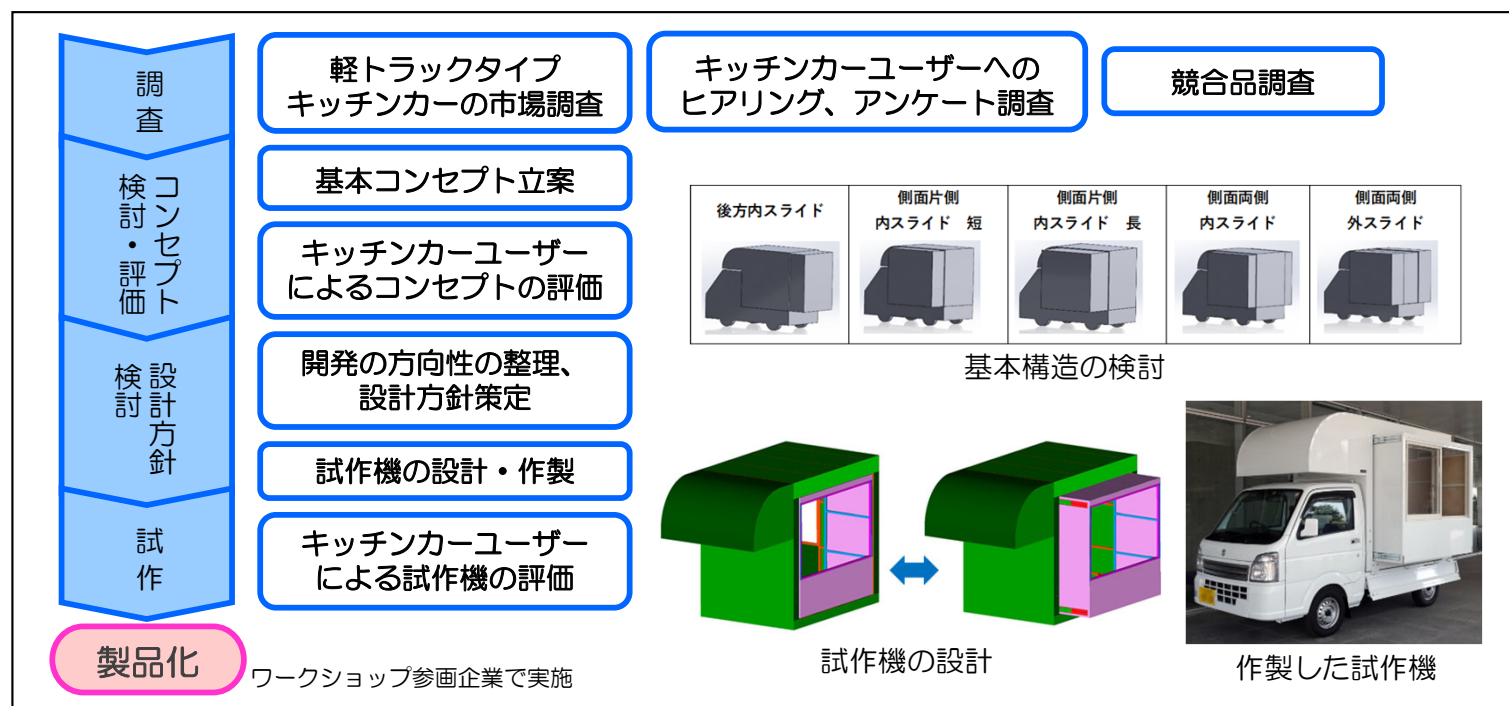
軽トラックタイプキッチンカー向けの拡張型キャビンの開発

■研究の概要

キッチンカー市場が拡大傾向にある中、導入コストや車両サイズにメリットがある軽トラックタイプの需要は高くなっています。しかし、本タイプはキャビン空間が狭いため、調理や販売時の作業性の悪さ、快適性の低さに課題がありました。そこで、移動時はコンパクトなサイズで、使用時にはキャビン空間を拡張できる軽トラックタイプキッチンカー向けの拡張型キャビンを開発しました。

■研究の項目

本開発は、魅力ある製品づくりを目指す「共同開発」の仕組みを利用して実施しました。



■研究の成果

- ① やまぐちR&Dラボのワークショップ参画企業と当センターが共同で、ワークショップを通じて製品企画を行いました。
- ② 軽トラックタイプキッチンカー向けの拡張型キャビンの試作及び評価を行いました。
- ③ 令和4年6月に、ワークショップ参画企業（(株)みとも）が販売を開始しました。



担当職員：

製品技術グループ 本田 晃浩、田村 智弘
 R&Dラボ推進センター 山田 誠治

支援先：やまぐちR&Dラボのワークショップ参画企業
 製造企業：株式会社みとも（下関市）